

ほっと浦安

放課後等デイサービス

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024 年

11 月

25 日

法人 (事業所) 理念		・小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。・どんな時も明るい笑顔と挨拶を欠かしません。・安心安全な環境作りに努めます。									
支援方針		・ご利用者様一人一人の個性や特性をアセスメントし、それぞれのニーズに合わせた個別・集団プログラムを提供する。 ・本人、保護者様にとって安心できる居場所としての環境を作る。 ・他者との関りや社会的なルールやマナーを身に付け、将来の自立に向けた支援を行なう。									
営業時間		学校休業日	11 時	00 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・スケジュールボードの提示や写真、イラストなどを活用した視覚支援・構造化を行う。・時間によって区切られたプログラムの提供による切り替えの促し。 ・衣服の着脱、手洗い、食事(おやつ)、排泄など身辺自立に関して、児童の発達特性に合わせた支援及び道具の活用。 ・季節に合わせたイベント・制作活動の実施、調理や外出活動等を通して四季の理解や興味の幅を広げられるような支援を行う。									
	運動・感覚	・ヨガや体操、音楽を使った活動(リトミックやミュージックケア等)を定期的に行い、基礎体力の向上や筋力の維持、身体のコントロールが出来るよう支援を行う。 ・様々な自立課題や保育士が考案した制作活動による微細運動の向上を図っている。 ・様々な感覚統合遊びを通して、児童それぞれの保有する感覚の発達を促す。・理学療法士による個別又は小集団活動及びプログラムの監修。									
	認知・行動	・各児童に合わせた数や色、文字や時間などの認知機能の形成・獲得の要素を取り入れた遊びや活動、プリント学習等の提供。 ・絵カードや写真カード、イラストなどを取り入れることや事業所内構造化により、状況の理解や適切な行動の獲得を目指す。 ・季節のイベントや制作、遊び、衣服の確認等による季節や温度等の認知・感性の形成。									
	言語コミュニケーション	・イラストカードや写真カードを活用し、自身の要求を伝えたり、感情の理解や表出を促すような支援を行う。 ・集団活動や遊びの中で児童中心で話し合う場面やルール設定を行う活動を行い、問題解決や自身の気持ちや考えを他者と共有できる支援を行う。 ・不適切なコミュニケーション(言葉や行動)から、社会的に望ましい行動や代替行動の獲得へ向けた支援を行う。									
	人間関係社会性	・アナログゲーム(ボードゲームやカードゲーム等)を通して、ルールや決まりの理解、他者とのコミュニケーションなど社会性の理解に繋げる支援を行う。 ・臨床心理士を中心としてSSTや活動プログラム作成を行い、その中で基本的な他者との関わり方を学ぶことや順番待ち、勝敗理解、感情コントロールなど各児童に合わせた介入。 ・室内活動での基本的なルールやマナー(挨拶、切り替え、スケジュール理解等の集団行動)、外出やイベントでの公共のルールやマナーが身につくような支援を行う。									
家族支援		・保護者会、懇親会の開催。 ・定期的な面談によるアセスメントや助言、情報提供等を行う。				移行支援		・必要に応じて進学先や就労先、他事業所との連携や情報交換等を行う。			
地域支援・地域連携		・ゴミ拾い等の美化活動の実施。 ・発達センターや児童館等地域のイベントに参加。 ・クリスマス等イベント時に近隣施設の方の招待、交流等。				職員の質の向上		・会社による統一した新入職員研修・専門職による事業所内研修。 ・外部研修(救急救命、安全教室、その他行政主催研修)。 ・自他事業所での事故報告、ひやりの確認及びそれに基づく考察。			
主な行事等		・季節に合わせたイベント実施(お花見、プール・水遊び、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、お正月遊び等)。 ・定期的なイベントや外出活動(クッキング、実験、屋内外施設へのお出かけ)。									